

町長への手紙をお寄せください



日頃、あなたが考えているまちづくりのアイデアや、ご意見をお聞かせください。
 寄せられたご意見は、広報誌で取り上げることを予定しているほか、直接回答を差し上げることもできます。
 この手紙は苦情を受け付けるものではありませんので、ご了承ください。

情報課広報広聴係 (☎ 23 - 3069)

町長への手紙

80円切手
をお貼り
ください

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

0610292

石狩郡当別町白樺町58番地9
当別町役場

山折線

	差出人	<input type="text"/>
	氏名	<input type="text"/>
	住所	<input type="text"/>

切り取り線

私の意見・アイデア

Area for writing opinions and ideas, featuring 12 horizontal dashed lines.

切り取り線

谷折線

のりを付けてください

折りたたみ線

のりを付けてください
折りたたみ線

Area for writing, featuring 12 horizontal dashed lines.

住所		
氏名	電話番号	年齢
職業		

のりを付けてください
折りたたみ線

切り取り線

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

「当別高校プラスバンド オータムコンサート」

当別高校吹奏楽部の定期演奏会です。当日は、ディズニーメドレーやポントゥーラブユーなどを演奏するほか、国際協カクラブによる喫茶が開かれ、ゆっくと音楽を楽しめる時間を過ごせます。

▼日時 11月14日(土) 14時30分開演

▼問合せ 当別高校吹奏楽部顧問 大江

(☎ 23 - 2444)

「第3回ふれあい演奏会」

JAZZ BAND・MISANGAが主催するクラシックやジャズなど、様々なジャンルの演奏会です。

▼日時 11月28日(土) 16時～

詳細は、町内各施設へポスターを掲示します。

▼問合せ 棚村 (☎ 090 - 5985 - 6909)

「町民自主企画講座 2009 ふれあいの夕べ」

▼日時 12月1日(火) 18時30分～21時

詳細は、17ページをご覧ください。

▼問合せ 町教委社会教育課 (☎ 22 - 3834)

冬季営業時間が始まります

【11月からの利用時間】

▼地場産品コーナーの営業時間 10時～17時

▼駅南広場駐車場の利用時間 9時～19時

※上記以外の利用時間は施設によって異なりますので、時間を守ってご利用ください。

作品展などに利用しませんか

ふれあい倉庫の地場産品コーナーの陳列台を使用していただく団体、サークルを募集しています。陳列台は、地場産品の販売や各種作品展の展示などで使用することができます。契約は、1か月単位となります。

申し込みは、ふれあいホール運営協議会(役場商工課内・

☎ 23 - 3129) までご連絡ください。

▼使用料 (1日単位)

営利を目的とするもの 200円

営利を目的としないもの 100円

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成21年10月10日(土)

今日は当別ダムの本体工事が本格的に始まる「定礎式」と云う儀式が行われた。

丁度、日本列島を台風18号が南から北までくまなく襲っていた時だったのに、当別町は台風がそれて、その式典の間だけ格別すばらしい秋晴れとなり、知事を先頭に250人程の人が集まって珍しい行事が催された。ダムについて色々議論のある中でも当別ダムは「お天道様」も祝福してくれたような気がしてとても有難かった。

2時間ほどの儀式の最中、私は過去に3年に一度の割合で恒常的に何度も起きた大洪水で道路と排水の境が判らずトラクターごと排水に沈んで亡くなられた方の事、家族同様に可愛がっていた放牧牛や馬が荒れ狂ったような当別川にさらわれて行った時の農婦の叫び、収穫を目前にして水を被った無残な畑作物を家族総出で黙々と片付けていた農家の姿など悲惨な出来事が走馬燈のように次々と思い出されてきた。

幸いにして近年は台風が無いが、ダムがなければ温暖化で異常気象は、いつこの町に大水害をもたらすか判らない。

然し、私に確実に判る事は、当別町の浄水場の耐用年数が来たことである。もし、当別ダムが完成する迄に浄水場が使用不能になると、町民のライフラインである水道が使えなくなると云う事である。実は当別の水道は昭和39年に当別市街地の当時の住民8千人分だけの飲料水として始まったもので、現在の人口1万9千人分の水道用水の法的な水利権はないのである。

従って上口町長さんの時代から道と国の補助金で多目的ダムを造り、当別の水道用水も全町民の分を確保出来るように30年以上、町民的な議論をして町政を進めてきたのである。

もしダムが出来なければ水道事業を単独で賄わなければならないならず、その場合は新たに約35億円の借金をしなければならない事になる。当別町はこのダムで全町民の飲料水の法的な権利を確保しなければならない。

そして、私は、10億円くらいの借金ですむように多目的ダムを絶対に完成させなければならない使命を背負っている。

当別町長 泉 幸彦